

広
報

みまた

平成12年
12 師走
No.364

「お仕事がんばってください！」

11月21日、勤労感謝の日を前に、国際交流員ジェイミー氏に幼稚園児がプレゼント。



M I M A T A

2000 DECEMBER



花と緑と水のまち

平成十二年度 三股町表彰式 功績をたたえ、

十五人を表彰

町は、十一月三日、平成十二年度町表彰式を役場大会議室で開き、町中央地域農業集団長 橋口 義彦夫さんら十五人を表彰しました。式は、各分野で本町の発展に貢献した人や町民の模範となる善行があった人を顕彰するために、毎年「文化の日」に行っているものです。受賞者の功績を紹介します。

功労賞

【産業部門】 農業の振興に尽力



橋口 義彦夫さん(84)

昭和五十九年四月、中央地域農業集団長になって以来、現在まで十六年七月、同集団の運営や地域農業の発展に積極的に取り組んでこられました。
特に、地域内に四つある集落営農集団の取りまとめのほか、生産調整の基本となる転作ブロックリーダーシップの推進に力を注がれ、地域はもとより本町の農業振興に尽力されました。

【社会部門】 社会福祉の発展に尽力



西田 文夫さん(71)

昭和六十二年四月、民生委員・児童委員になって以来、現在まで十三年七月、社会奉仕の精神をもって、社会福祉の向上に積極的に取り組んでこられました。
特に、地域内の住民への援護や生活指導のほか、平成十年十二月からは、民生委員・児童委員協議会の会長として、各委員の調整や新任委員の指導に力を注がれ、地域はもとより本町の社会福祉の発展に寄与されました。

【芸術部門】 花道普及に貢献



桑畑 アツさん(79)

生け花教室を開講した昭和五十一年から現在まで、多くの生け花講師を指導育成してこられました。また、町及び教育委員会主催の行事や公民館教室に際しては、町内の花道関係者のまとめ役として積極的に参加され、本町の花道普及に貢献されました。

【芸術部門】 日本舞踊普及に貢献



井上 美智子さん(58)

日本舞踊の日本藤間流の名取りとなった昭和五十一年から現在まで、多くの生徒を指導育成してこられました。
また、同年から定期的にチャリ



受賞された方々

【体育部門】 陸上投てきで九州大会優勝



嘉藤 收さん(52)

平成五年から陸上競技において地道な努力を重ね、これまで各種大会において優秀な成績を収めました。
特に、平成十一年第十六回九州マスターズ陸上競技選手権大会砲丸投げにおいて優勝の栄誉に輝きました。

【体育部門】 陸上長距離で県大会二年連続優勝



加賀 幸雄さん(68)

昭和四十五年から陸上競技において地道な努力を重ね、これまで各種大会において優秀な成績を収めました。
特に、世界ペテランズ陸上競技選手権宮崎大会記念陸上競技大会において二年連続優勝(平成九年に五千円で一位・平成十年に千五百円で一位)の栄誉に輝きました。

【体育部門】 自転車競技でジュニアオリンピック出場



黒木 裕介さん(18)

都城工業高校自転車部に所属し自転車競技活動に励み、これまで各種大会において優秀な成績を収めました。

【体育部門】 ソフトテニスで九州大会優勝



洪田 ゆかりさん(18)



児島 美姫さん(16)

お二人は、都城高等学校ソフトテニス部に所属しソフトテニス競技活動に励み、これまで各種大会において優秀な成績を収めました。
特に、今年行われた第五十三回全九州高等学校ソフトテニス選手権大会個人戦においてペアを組み出場し、優勝の栄誉に輝きました。

【体育部門】 陸上長距離で九州大会優勝



徳 冬太さん(15)

三股中学校駅伝部に所属し陸上競技活動に励み、これまで各種大会において優秀な成績を収めました。
特に、今年行われた平成十二年度九州中学校総合体育大会陸上競技三千円において優勝の栄誉に輝きました。

【体育部門】 柔道で県大会二年連続優勝



佐伯 直人さん(15)

三股中学校柔道部に所属し柔道競技活動に励み、これまで各種大会において優秀な成績を収めました。
特に、平成十一年度宮崎県中学

善行賞

献血五十回以上協力



竹元 仁伍さん(50) 大田 美津男さん(50)
水久保 幸一さん(58) 村永 克美さん(50)

四人の方は、献血の重要性を深く認識され、多年にわたって献血に率先協力されました。その回数には、既に五十回を超えています。この相互扶助精神は、他の模範とするところであり、社会福祉の発展に大きく貢献するものです。

活気にあふれた2日間

第10回ふるさとまつりに5万人

「第10回三股町ふるさとまつり」は、11月11日・12日の2日間、町レジデンスパークをメイン会場に開かれました。まつりは、地場産業の発展、文化の振興を目的に、町、商工会、JA、Mの町龍雲塾、各民主団体などで行う実行委員会が企画したものです。節目となる10回を迎え、約5万人の見物客でにぎわいました。まつりの模様を写真で紹介しします。

サンパレード

町内の保育園や幼稚園、文化協会など27団体、約600人が参加。三股ばやしのサンパレードの音楽に合わせて、武道体育館から会場までの約300メートルを練り歩いた。



郷土芸能を披露

轟木の猿刀踊りと新馬場の梅踊り・奴踊りも披露。観衆から大きな拍手が送られた。



子どもの広場

林研グループによる林業機械操作の体験や児童館に勤務する児童厚生員による親子ふれあい工作など子ども連れの家族で終日にぎわった。



エイサーの踊りに大興奮

宮崎産業経営大学の学生で構成する「うるま会」が、沖縄に古くから伝わる舞踊「エイサー」を披露。迫力ある太鼓の響きと軽快なリズムに観衆は魅了された。



鍋料理 1,000杯を無料配布

農協婦人部や商工会婦人部、農業経営者塾など5つの団体が旗によりをかけて作った鍋料理が約1,000人に振舞われ、肌寒い中、心も体も暖をとった。



チャリティー試食会

(株)中村食肉から牛1頭丸焼きが提供され、多くの家族連れが焼肉台を取り囲んだ。売上金はすべて福祉団体に寄付された。



恒例！“人間早馬競争”

今回は地区対抗男子の部も開催し、第二地区が優勝。大接戦となった一般男子の部では、都城工業高校の3年生で構成された「トコース」チームが僅差で優勝を果たした。



「ドリーム」チームに栄冠

人間早馬競争の一般女性の部では、ソフトボールのチームメイトで構成された「ドリーム」チームが優勝。一昨年に引き続き、2回目の優勝を飾った。



牛串焼 1,600本舌鼓

空き缶2個で引換券と交換。1時間足らずで用意した引換券はすべて交換された。



永吉盟さんに会長賞

ふるさとまつりポスターコンクールで会長賞を受賞した勝岡小学校5年の永吉盟さんをはじめ、入賞した31人に表彰状と記念品が贈られた。



一等賞に船元さんと足田くん

まつりの最後に行われた「お楽しみ大抽選会」は大盛況。1,100人の中から、山王原の三股中学校1年松元優依さんと東植木の三股西小学校1年足田達成くんが1等賞の「3万円分ペア宿泊券」をそれぞれ獲得した。



宮村小児童による

大太鼓踊り
伝統は次代へと受け継がれている。



都城高校が

ボランティアで大活躍

都城東高校の学生が、パンフレット配布や会場内のごみ拾いのボランティアを2日間にわたって行った。



中米のジャンカン馬踊り

▶先月11日(土)12日(日)、「第10回三股町ふるさとまつり」がありました。幸い、雨が降らなくて本当に良かったですね。今年も国際交流コーナーを行いました。フォスターズビールとオーストラリアワインの試飲会を実施したり、スコットランドのクッキーを試食をしたり、子供たちも塗り絵を造ったり、楽しい時間を過ごしました。去年とは違って、県内の国際交流員がまったりに参加できなくてとても残念でした。



◀日曜日に「人間早馬競争」に参加しました。今年は勝つことができなかった。一生懸命引張りましたが三位でした。とても悔しいことですが、最高に楽しかったです。参加した各チームと役場の関係者、お疲れ様でした！！リッパイベントでした。



ジェイ三股ページ

2000年 宮崎のダンロップ フェニックスゴルフトーナメント

DUNLOP PHOENIX TOUR		HOLE IN ONE									
LEADERS	PAR	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
16 S.KATAYAMA		4	4	3	5	4	3	5	4	4	4
101 B.MAY											
101 A.COLTART											
9 H.MESHIAI											
9 T.JANIGUCHI											
81 D.CLARKE											
E.FRYATT											
61 N.SATO											

DUNLOP PHOENIX TOURNAMENT GOLF GROUND

GROUP No. 17

11月16日から19日まで、ゴルフトーナメントでボランティアの仕事をさせていただきました。朝の6:30に出動しましたが、実際に本当のプロ選手を近くで見るとはいい経験でした。やっぱり選手たちのボールは遠くまでよく飛びました！！私は日本にいる間にもっとゴルフをしたいと思っていますが、時間とお金が必要だから難しいです。オーストラリアでは、ゴルフの料金が結構安いです(¥2,000~¥7,000くらい)。ですから、興味がある方はぜひオーストラリアに行って、ゴルフをどんどんやってください！！

オーストラリアの絵コンテスト



皆さんが持っているオーストラリアのイメージを画用紙に描いて応募ください。例えば自然、ビーチ、有名な所、原住民や動物、シドニーオリンピックなど。

応募者の中から優秀作品にオーストラリアの賞品を贈ります。どんどん応募ください！！
 応募方法：氏名、住所、電話番号、学校・学年を画用紙の裏に記入の上、三股町役場の生涯学習課ジェイミーか松野まで出してください。

画用紙：サイズは自由です。
 締め切り：2001年1月31日(水)まで



ふるさとへの便り



小林 博行さん

山王原出身

故郷の皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私は、山王原出身で実家は三股町立病院の南側にあります。母一人で、隣に妹夫婦と一緒に住んでいます。

本投稿は、平成十一年正月に卒業三十周年記念の三股中学校の同窓会がきっかけです。あいにく出席がなわなかつたものの、この時の名簿をもとに、ある日突然同級生から電話がかかってきて、在京周辺のメンバーが十数人集まることになりました。こうして再会した同級生の新森君(在京三股会の幹事)に頼まれ投稿することになりました。しばらくは二八組(昭和二十八年年度生まれ)が続くので、特に二八組の人お楽しみに。

東京での三十年ぶりの再会は、遠く故郷を離れ、違う人生ですが、無邪気な時代の仲間同士すんなりと会話が進み、蚊帳の外の人がないほど盛り上りました。故郷の同じ環境で幼いころを共にした仲間はそのようなのだと、改めて実感しました。同窓会発起人の中尾先生、幹事の久木山君等、開催した方、ご苦労さまでした。おかげで東京での会も盛り上がりついて



「職場の仲間と。左から8番目が私です」

ます。在京メンバーは、男性が新森、指宿、別府、坂元、木下、財部、中川、池田、榎本、北村と小林で、女が新森夫人(森)、福田、山元、現在、福岡、工藤、原田、樋口、田口、瀬戸、荒武、馬渡、南畑、花房と二十名を超えます。

さて、前置きはこれくらいにして、私が故郷を離れて二十七年が経ちました。仕事が自衛官であるため、転勤や仕事関係で随分といろいろな地域を転々としてきました。現在は、千葉県市川市に在住し、仕事は東京まで約一時間かけて通勤しています。

宮崎も一度勤務しています。意外に思えますが、えびのの山の上

に送信所があり、平成四年から約二年勤務しました。
 東京都内は二度目の勤務ですが、通勤ラッシュにもまれながら通う毎日です。経路には、葛西臨海公園、埋立て地に広がる住宅地と緑が海側には広がっています。
 片や反対側には、高速道路等立体交差で、街並み、住宅地が広がっており、轟々と車がアコデーオン状態でびたたく走る景観が目に入ります。
 さて、通勤経路上の京葉線には舞浜駅があり、ディズニランドへの到着駅として密着しています。夜の、帰りの電車からは、東京の街のネオンが目いっぱい飛び込んで来て、運が良ければ、ディズニランドの花火を見ることが出来ます。夏には子ども連れの家族等、帰りの客がいとも舞浜駅でドツと雪崩れ込んで来ました。
 とろろで、先日、都内新宿で開催された在京三股会への参加も今年で二年目となり、そこで、三股町長及び町議会議長にもお会いしました。例の二八組メンバーも多く集まり、旧交をあたためることができました。

私は子どもが都城に居て機会があれば帰省していますが、メンバーの中には北海道の相手と結婚し、将来、夫婦とも北海道に行ってしまう人、関東周辺の相手と結婚した人は、慶事や法事でもない限りほとんど帰省することがない等のそれぞれ家庭事情があるようです。私の場合、将来は帰省するつもりです。

さて思い出すのは、三股町の自然ですが、千葉県の房総南部の気候や自然がとてもよく似ています。おそらく共通点として宮崎の沖と房総沖には黒潮が流れており、これが要因となり気候に大きく影響しているようです。十数年前、神奈川県に住んでいる時に、仲間とともに溪流釣りに行きました。川の流れ、昆虫、植生および釣れる魚の種類等非常に似ていました。確か「はや」「いだ」「あぶらめ」「もつろ」「あさせ」が頻りに釣れた記憶があります。郷里では「天然のあゆも」もかつては上流まで上っており、友達とよく捕ったことを覚えてます。

冬に素潜りで魚を捕ったこともあり、私たちが無茶な遊びをした最後の世代だったろうと思います。文武両道の三股っ子、子どもがたくましく成長できる環境、自然に恵まれた良い環境を大切に守ってほしいと思います。とりとめのない文章となりましたが、また機会があればお便りします。

千葉県市川市二俣六七八市川宿舍
 二二二〇〇一

2000年 根占町のドラゴンボートフェスティバル



10月22日に鹿児島県の根占町に行ってきました。300メートルのコースを、「ドラゴンボート」という10人乗りボートに乗って力を入れて一生懸命頑張りました。外国から参加したチームもあり、カヌークラブのメンバーによるチームも「めちゃ」強かったです！！もちろん、私たちのチームは入賞することができませんでしたが、鹿児島県の国際交流員チームより速かったのも、非常にうれしかったです。ぜひまた参加したいと思っています。



外国人がよく間違っている日本語(No.5)
 「わたしは、にんじんですよ！！」野菜の「人参」と「人間」の発音が似ていますので、間違いやすい言葉です。外国人から見ると、「人参」は「にん」と「じん」という単語が入っているので、「人」というイメージがします。
 もし、外国人が「私はにんじんですよ」と言ったら、野菜じゃなくて、人間という意味ですよ！！

安心して暮らせる町を目標に
社会福祉大会に三百七十人参加

町は、十月二十二日、町体育館で、第五回社会福祉大会を開催しました。大会には福祉関係者をはじめ約三百七十人が参加し、福祉に対する関心の高さを物語りました。

大会で、桑畑町長は、「住民の行政への参加の機会を拡大するなど、住民の意見を積極的に町行政に反映させ、心豊かな住みよいまちづくりを進めたい」とあいさつ。その後、社会福祉の向上に貢献のあった団体や個人を表彰しました。



受賞者を代表して、奉仕団体の表彰を受ける餅原高齢者クラブ

社会福祉事業功労者として表彰を受けた知的障害者育成会ひまわり通所福祉作業所の吉田浩さん(74)は、「このように光栄な賞をいただいたことは身に余る喜びです。これからも町の福祉発展のために微力ながらお役に立ちたい」と謝辞を述べました。

その後、三股町母親クラブ連絡協議会の川崎政子会長が「安心して暮らせる町を目指し、生きがいのある真に心豊かな地域社会づくりに取り組みます」と大会宣言文を読み上げました。

また、記念行事として、訪問看護ステーション「ことぶき」所長の吉行美智さんが、「私たちの健康と福祉について」と題して講演。吉行さんは家庭での日常生活に疲れ、「心の穏やかな毎日が大切です。そのためにも素直さや気遣いの気持ちを持ってはいけません」と話しました。講演は、保健所勤務の経験で得た豊富な医療知識や具体的な事例を交えながらも、親しみやすい語調で終始和やかな雰囲気にも包まれていました。



吉行氏の記念講演

受賞者は次の方々(敬称略)
【社会福祉民間奉仕者・団体】
【自立更生者】

- 大盛俊一
- 〔介護功労者〕
木佐貫サツ・安田重成・河野淑子
〔奉仕団体〕
餅原高齢者クラブ・鉄道OB会
【社会福祉事業功労者】
【社会福祉法人または団体の役員
(経歴十年以上)】
吉田浩・前村光治・南崎ミサ子・
假屋哲夫・出水文子
【社会福祉施設または団体に二十年
以上勤務する者】
川添都電子・宮田タケ
【国民健康保険健康優良世帯】

- 〔被保険者三人以上で、療養給付等を一年以上受けなかった世帯〕
盛田樹一・佐藤好彦
〔被保険者二人以上で、療養給付等を二年以上受けなかった世帯〕
山之内吉光・原田義秋・中村忠男・野崎クミエ・徳田辰英・森山二三生
〔被保険者一人以上で、療養給付等を三年間受けなかった世帯〕
吉川正秋・山下ヨシ子・山領ナル子・大久保トキ・新原築・山田清子・谷山トシ子・木田吉家・黒木満雄・黒木ヨリ子・南畑強・原口一善・新利男・西村賢次・山下真・橋口ツルカ・太崎邦治・宮下アヤ子

- 【老人クラブ連合会長表彰】
〔永年役員・クラブ育成の部〕
松山マス・森マツエ・黒木絹・宮原正敏・原田ミキ
【福祉啓発作文】
〔小学生の部〕

- 最優秀賞 宮村小五年 蔵元奏美
優秀賞 三股小六年 小玉瞳
優秀賞 三股小六年 海田俊英
〔中学生の部〕
最優秀賞 三股中二年 新地佳澄
優秀賞 三股中二年 海田真理愛
優秀賞 三股中一年 原村久美子

「体が不自由でもがんばる人」
最優秀賞(小学生の部)
私の近所の人は体が不自由です。ヘルパーさんが一日おきに来ておふろを手伝っています。おふろに入るのもたいへんなんだなあと思いました。
シーツのファスナーをしめるのを手伝いました。いつしよにやりましたが体が不自由なので手がふるえています。ほかにもできないことがあるようで手伝いました。私にはできることが体が不自由になるといろいろなことをするのにもたいへんになることがよくわかりました。でも花に水をやりたり草をぬいたりひとりでがんばっているすがたをよく見かけます。
近所の友達と何回か手紙をかわらして「ありがとう。だいにこするね」と言ってくれて、すこづれしかったです。花をつんで花た



宮村小5年 蔵元奏美

この社会福祉大会に合わせ、小・中学生から福祉啓発作文を募集しました。身の回りのことやボランティア体験、日ごろ考えていることなどを発表してもらい、幅広い方々に、福祉への関心と理解を深めてもらうことが目的です。小・中学生の部最優秀賞(各一点)を紹介します。

「体が不自由でもがんばる人」
最優秀賞(小学生の部)

ばにしてプレゼントした時、すぐ花びんに入れてかざってくれました。家の前を通った時見え、すこづれしくなりました。
昨年の夏休みのおわりたくさん料理をつくってきてくれました。外につくえをおいて食べました。料理を作る仕事をしていたので作ってくれた料理はすこづれととてもおいしかったです。体が不自由になってもあんなに上手に料理が作れるなんてすごいなあと思いました。手紙がついていて「あしたから学校が始まるけどがんばってね」と書いてあってよしがんばるぞと思いました。
食おわってお礼に行きました。私も上手に料理ができるようになってお祝いも作ってあげたいです。

これからはたいへんなことがあつたかいたりでも手伝つてあげて手紙をかいたいです。体が不自由でもいつかいつかがんばっているのを見てすこづれと思つています。少しでも力になりたいです。

最優秀賞(中学生の部)
「喜んでくれる人のために」



三股中2年 佳澄

私がしたボランティア体験といふは二つある。

まず一つめは、高齢者のために慰問をしていたことだ。私は五才の時から日本舞踊を習っていた。その踊りを生かしてみんなが練習して老人ホームで披露するのだ。練習がつかれたり大変だった時もあつたがおじいちゃんやおばあちゃんも喜んで笑顔を見るとうれしくなつた。やつて良かったなあ、という気持ちで満足感いっぱいだった。また、なかなか接することの機会がないおじいちゃんやおばあちゃんたちとのふれあいが出来てとても良かった。今は、高齢化社会だ。こういう場がもっともつと日本中で増えていけばいいなあと思う。そしたら、おじいちゃんやおばあちゃんもはとてうれしはずいぶちがいい。私もずっと続けていきたい。みんなが元気になれる、笑顔が浮かぶような、そんな踊りをしていきたい。

次に二つめは、小学校の庭そうじだ。小六の時に始めた。小学校生活、最後の一年間、残りわずかな学校生活を悔いの残らないよう

に過ごしていきたい、それが私たちのボランティアを始めたきっかけだった。学校をよりきれいにするためにがんばった。児童玄関、正面玄関、中庭の三つの場所に分かれて取り組んだ。毎朝、三人ずつ交代で一生涯懸命やった。自分の場所のそうじが終わつても友達協働の場所まで一緒にそうじをして協力した。とくに雨の日の児童玄関のそうじはとて大変だった。
みんなの靴についたドロですごく汚れるのでホースで水を流し、次にブラシでみがいて最後に乾いたそうきんでふくのだ。そうなる朝自習のチャイムに間に合わない。しかし、自分たちが自主的に取り組んでいることだからそうじをしていてチャイムに遅れました、というは通用しない。

そして私たちは一年間ボランティアを続けた。先生からも生徒たちからも喜んでもらえた。すこづれしかつた。だからあつたと思う。時々何度かあつたけど自分たちで決めたことだから最後までやりとおせた。慰問の時と同じようにやつて良かったなあ満足感いっぱいだった。

どんなに小さなことからでもいい。それは、きつとみんなの役に立っている。すこづつやつていけば、それを毎日繰り返すだけで大きな山ができるだろう。最初から高い山に登らなかつた。いい。あなたが今やれることは何か考えてみてはどうですか？

中学三年、最後の演奏

あさやかなハーモニーで魅了



三股中学校吹奏楽部(顧問 中山貴義、部員五十三人)の第18回定期演奏会は、十月二十二日、同

校体育館で開かれました。同部の三年生二十一人にとつては、部員としての最後の舞台で、息のあつた演奏を披露。また、「男はつらいよ」などの親しみやすい楽曲では、約四百人の聴衆の手拍子で会場が包まれました。同部の部長を務めた脇元香葉さん(15)は、「最後に悔いのない演奏ができ満足感でいっぱいです。中山先生や後援会の皆さんにお礼を言いたいです。後輩には、これまで以上の成績を目指して頑張っ

シア人と交流

国後・色丹島から十人



国後島・色丹島に暮らすロシア人の一行十人が、十月二十四日、

三股町を訪れました。日本との交流を深め日本文化を理解してもらおうと、平成五年に始まった「ビザなし交流」と呼ばれる事業の一環で、夢池の福永廣文さん宅を訪問したものです。家屋内を見学した一行は賞状や仏壇を見て興味深そうに質問したほか、飼育されている牛や夢池かくれ念仏洞の見学も行いました。初めて来日した看護婦のスカチコワ・ラーダ・アナトリエブナさん(32)は、「ロシアとは異なる点が多く大変興味深いです。また日本を訪りたい」と話しました。

手を携えて五十年

金婚四十三組を祝う



昭和二十五年以前に結婚し、五十年以上を共に暮らした夫婦を祝おうと、町社会福祉協議会(会長

三股町長桑畑和忠は、十一月六日、都城市内のホテルで「第十五回金婚式」を開きました。招待されたのは、山王原の園田幸吉さん(77)羊子さん(68)夫妻ら四十三組です。当日は三十五組が出席し、桑畑会長がこれからも、夫婦仲良く、いつまでも長生きしてください」とあいさつしました。その後、それぞれの夫婦に、祝い状と記念品が贈られました。また、祝舞や歌謡ショーなどのアトラクションが繰り広げられ、盛大に懇親会が行われました。

日ごろの成果を披露

発表会に三百人の聴衆



町文化協会(会長 山元六男、七十二団体、会員約1,000人)は、十一月五日、町体育館で「第十四回

文化芸能発表会」を開きました。舞踊、歌謡、三味線、民謡、和太鼓など二十団体、約二百人の会員が練習の成果を披露、約三百人の観衆から大きな拍手が送られていました。中でも、三股吟友会は、「牧水九州路を行く」と題し、宮崎県出身の歌人、若山牧水の旅の様子を詩吟で再現しました。また、最後に登場した和太鼓の二風座は、神楽風の演出による舞台を披露。面をつけた踊り手が、迫力ある太鼓のリズムに合わせて舞う姿に観衆は魅了されていました。

明るい家庭づくり

ふれあい標語十二人を表彰



町教育委員会は、「親子のふれあい標語」の優秀作品の表彰式を、十一月三日、「子ども声を聞く会」にあわせて行いました。標語の募集は、健全で明るい家庭づくりのために、平成六年度から毎年行われているものです。今年も、応募五百七十七点の中から小学生の部、中学生の部、一般の部に分けられ、審査の結果、十二点が優秀作品に選ばれ、それぞれの作者に賞状と図書券が贈られました。

- 【小学生の部】
 - 『にっこり』 かぞくが みんないいかおだ』 三股西小学校一年 西田 理恵
 - 『かぞくのニコニコえがおが たからもの』 勝岡小学校二年 面畑 光
 - 『見ていてね』 ほかのすること考えを』 勝岡小学校三年 立山 将太
 - 『おはよう』と笑顔ではじまる 明るいわが家』 三股西小学校四年 徳重 和樹
 - 『わが家には、声がいっぱい 笑顔がいっぱい』 宮村小学校五年 松原 優
 - 『あのね、アツタの』 みんながあつまる楽しい食卓』 長田小学校六年 兒玉 葵
- 【中学生の部】
 - 『はくはじッチャー 親はキャッチャー ナイスバッテリ』 三股中学校一年 重久 達樹
 - 『肩をもむ 手に感謝の心を込め』 三股中学校三年 押 宏亮
 - 『おちこんだその時ふと母の声』 三股中学校三年 小牧 慧枝
 - 【一般の部】
 - 『声をかけ』 心をかけて目をかけよう』 三股町大字榊山 轟木 紀美子
 - 『たたいま』の笑顔が描って 三股町大字榊山 脇元 公子
 - 『ありがとう』 子供に 言える父と母』 三股町大字宮村 国分 明美

きれいな環境をつくろう

約三百七十人がごみ拾い



町は、十一月十二日の早朝、三股橋下河川敷公園で、「クリーンアップみまた」を開催しました。県内一斉で行う環境美化活動「クリーンアップ宮崎」に合わせて行われたもので、個人や町内のボランティア団体、民主団体など三十四団体、合わせて三百六十六人が参加しました。開会式で、役場町民生活課職員奥田朋美さんが「豊かで美しい環境を未来に引き継ぎましょう」とメッセージを読み上げた後、参加者は用意してあったごみ袋を手に



三班に分かれ、約一時間をかけて流域のごみ拾いを行いました。集められたごみは、約二トンドで、空き缶、ビン類、可燃物、不燃物に分け、リサイクルセンターと処分場に搬送しました。また、これに合わせて第二地区壮年会は年見川流域で、三股町建設業協会(会長 重久旭、四十二人)は河川敷公園周辺で、それぞ

スポーツ少年団紹介

バレーボール 榎岡男子バレーボールスポーツ少年団(員数十八)

練習時間/水・木曜日午後五時三十分、土曜日午後一時三十分、練習場所/梶山小・勝岡小体育館

『ぼくたちとひまわり』



主将 米満亮哉君

ぼくたちは、今年でできたばかりの新しいクラブです。人数は、まだ十人とお少いですが、みんな一生懸命汗を流して練習にはげんでいます。

最初のころは、ボールをうまくレシーブできず、サーブもなかなかとどかず苦労しました。でも、今ではみんな



『心をつなぐ』



監督 東清文さん

は、次の人がプレーしやすいように心掛ける。他の人がプレーするときは、いつでもカバードできるように心掛ける。言わば、一つのボールをみんなですつなく、心をつなぐスポーツです。バレーボールを通じて、心を大切にすると子どもたちが育つてくれればよいと思います。

またそれとは逆に、子どもたちが自分たちの力で立ち上がらなければならぬとき、戸惑い苦しいような、力強い子どもたちにも育つてくれればよいと思います。

そして、楽しさ苦しさの中で、子どもたちと母集団いっしょに頑張つて行こうと思います。

文芸三股 (第24回)

短歌(三股町短歌会)

若人の涙をささぐ前進座老母を背に負う旅の幕切れ

学園祭の行事に前進座の観劇があった。捕縛の危険も顧みず、若い蘭学者を手助けし、自分も蘭医への初心を高くため、故郷の母を背負って修業に旅立つ幕切れは生徒の心を熱くした。

肩をばんとたたきげます君がゐる朝の大氣に溜息を捨つ

俳句(三股椿俳句会)

釘袋音させ休みなき師走 年未までには仕事を終わらして歩いて、正月



は新しい家で迎えたい。「大工さんどうぞよろしく」と言われては、大工さんは大忙しで、腰の釘袋を「チャチャチャ」と音をさせて動き回られると、十二月をなむらせわしくする。

姉の一周忌台風コース気をもませ

師の一周忌法要を、九月十六日することになり、長崎・鹿兒島から、親せきが来てくれることになった。ところが、前々日の十四日ころより、台風十四号が北上のコースを取つて来、果たして法要が出来ることやらず、大憂気をもんだ。

郷句(三股郷句)

野良仕事 秋刀魚ん匂い 早よやめつ

どこからともなく、秋刀魚を焼くにおいがしてきた。腹の虫も鳴き始めて農作業はもうではなくなり、早々に切り上げた。ところが、秋刀魚を焼くにおいは鮮とは比べものにならず、実に遠くまで行くものだ。

負けたどん 上の分な 派手んやっ スポーツの秋、たごえ負けても、「あがり」は勝つた方より豪勢にやる。「飲んかたでは、ひっ勝つた」といつてた。

歳時記

病む母の 枕頭、晦日そば すする 大橋 敦子 流れ来て この古町の 晦日そばは、「年越しそば」「つごもりそば」ともい、大晦日の夜に食べるそばのことです。また、「運そば」「運氣そば」「福そば」「寿命そば」など、各地それぞれの言い方もあります。

晦日そば

縁起をかつたという説もありません。いずれにしても、細く長くという思いのこもった「晦日そば」という言葉には、感慨がこもっています。最近、「孤食」という言葉もあるように、同じ家で家族が暮らしながらもライフスタイルの違いから、一人一人が違った時間に食事をすることも珍しくありません。せめて、大晦日の晩くらいは、家族そろって晦日そばを食べたいものです。



わが家の一番星. Photos of children and their parents. Includes names like 小永吉 真采ちゃん and 土持 恒貴くん, along with their birth dates and family comments.

お便りやイラスト、お子様の写真募集. Information regarding the submission of letters, illustrations, and photos for the 'Our Family's Star' section.

子どもたちの考えは今...

十一月三日、八人が意見を発表

平成12年度 三股町子どもの声を聞く会



発表した8人の児童・生徒

町および町教育委員会ならびに町青少年育成町民会議は、十一月三日、町表彰式に引き続いて、「子どもの声を聞く会」を役場で開きました。子どもを描く人間像や将来についての意見のほか、家庭生活、学校生活、友人関係、日ごろ考えていることなどを発表してもらい、今後の青少年の育成に生かしていこうというものを。今回は、町内の各小学校の児童八人と中学校の生徒二人が元氣よく発表しました。会場には、町内の民主団体の代表や小・中学校校長、PTA役員など約百五十人が出席し、真剣に聞き入っていました。今月号から三回にわたって、発表された作文を紹介いたします。

ぼくの家族



堀山小学校6年 溝口浩章くん

ぼくの家族は母子家庭です。ぼくが、幼稚園の年長のころから、母と姉二人とぼくの四人で暮らしています。

最初のころは、たくさんいろいろな悲しい思いをしました。でも、ぼく以上に母は、悲しい思いや苦しい思いをしたことでしょうか。しかし、今では、みんな明るくとも

も元気に暮らしています。いつも笑い声の絶えない家庭です。

先日、小学校最後の運動会がありました。雨のために延期になり、平日にありました。でも、たくさん地域のの方々やおじいちゃん、おばあちゃん、そして、お父さんお母さん方が来てくれました。その中で、親子で出る団技がありました。他の人は、自分のお父さんを出ていたけれど、ぼくは父がいなくても、友達のお父さんに代わりに出てもらいました。とっても楽しかったけれど、「やっぱり、本当の父とやりたかったなあ。」と、心の中で思いました。友達のと

お父さんとやったのもいい思い出になったけれど、自分の父とやったみんなが少しうらやましかったです。

こんなふうに思うことがあっても、ぼくは絶対に母をせめたりはしません。なぜなら、母は、ぼくたち姉弟が見ていないと「ママ、一生けん命がんばっているよ」と言っているからです。女手一つでぼくたち姉弟をこまめに育ててくれた強たくて優しい母。時にはわく、そして時には優しい母。

今でも時々、いやな思いをすることがあります。それは、母子家庭というところ。「かわいそう」と思われたり、言われたりする

ことです。ぼくは、このことが大嫌いです。なぜなら、母子家庭であることを、ぼくはいやだとは思っていないからです。ぼくは、「かわいそう」などと言われたら、まず疑問を抱きます。それは、ぼくだけじゃなく、ぼくの家庭や他の母子家庭のみなさんも同じだと思います。だから、みなさんの周りに母子家庭の人がいても絶対に「かわいそう」などと言わないでほしいのです。他の家庭にはない幸せが母子家庭にはあるのですから、よくぼくの母は、「他のお母さんよりも楽をしている。」と言

自分は、こんな友達関係を作りたい



宮村小学校6年 藤田 友友美さん

私は、大好きな友達がたくさんいます。

明るい人や、やさしい人、いろんな人がいます。人には、いいところや悪いところがあるけれど、私はその人達のいいところだけをみたいです。もし、その人達が困っていたりなやんでいたりしたら、私は、それを聞いてあげたいです。そしてやさしくしてあげたいです。私は、そういうのが友達だと思います。人のいいところをみれば、きっと友達も私のいいところを分かってくれます。かげでたれかの悪口を言い合うのが友達じゃありません。私も少し前までは、いっしょに悪口を言っていました。でもこれからはやめたいです。言葉は、生きているから、その人を傷つけてしまうからです。人は、助け合って、協力合って生きていく方がいいと思います。

もし、人を傷付けている人がいるならやめてほしいです。いじめ

いい友達として時にはライバルとしておたがいがいがんばっています。

スミニングは、保育園の年長から始めました。習い始めてからいろいろな人と友達になりました。もうその友達には会えないけれど、思い出すたび本当に友達になってよかったと思います。私は、お母さんのお仕事で遊びに行つたところで出会った女の子と文通しています。その子の手紙が、いつどこかに届くのだろうかと思つて楽しくみます。悲しいことがあっても、今は文通があるので私は平気だとはいえます。その子は、私

その子が一番かくの友達のような気がします。

私は、一年から五年まで友達のことをどう思っていたか分からないけれど、人を傷付けていたか分からないけれど、私は今は、友達を大切にしていきたいです。私は、みんなと仲良くなりたいです。そして、どの人も関係なく、いろんな人と仲良くなれる世界にしたいです。

ます。みなさんは、この言葉がどういう意味を示しているかわかりますか。この言葉の中には、母のぼくたちの姉弟に対する感謝の気持ちが込められているのです。日ごと、ぼくたち姉弟は、家庭の中の仕事の係を決め、毎日実行しているのです。だから母は、うれしそうに「助かる。」と言っています。この言葉が、ぼくたち姉弟にとっては、うれしくてたまりません。もつともつとお手伝いをして、母が少しでも楽ができるようにしていきたいと思えます。

ぼくは、母をはじめ温かい家族に囲まれています。近くに住む祖父母、母のいない時に面倒をみてくれるもう一人の母のような長女けんか友達のように、困った時には助けてくれる次女、ぼくは、とても幸せです。

ぼくは、母の背中を見てこまで育つてきました。心から感謝し、尊敬できる母です。ぼくは、母のような人間になりたいと思っています。ぼくの将来の夢は、大工さんです。大工さんになってぼくが作った家を母にプレゼントするつもりです。

11月3日、人権に関する標語の最優秀作品の表彰式が行われました。その作品を紹介します。

最優秀賞			
【小学生の部】			
『しらんぷり いじめているのとおなじだよ』	勝岡小学校 1年	永吉 夕海	
『かないいね いじめるあなたのそのころ』	宮村小学校 2年	下村 美紀	
『育てよう きれいな心と思いやり』	三股西小学校 3年	岩嶋 里穂	
『強い心でしっかりと いじめや差別なくそうよ』	三股小学校 4年	高橋 正名	
『いじめより 笑顔の方がすてきだよ』	三股西小学校 5年	福田 実紅	
『差別して 後かいするの自分だけ』	三股小学校 6年	飯野まどか	
【中学生の部】			
『がんばって 立ち向かう勇氣 持ってみて』	三股中学校 1年	政野 和代	
『口にした 言葉の消しゴム見つからない』	三股中学校 2年	山口 慧	
『いじめてもじぶんの心 いたわだけ』	三股中学校 3年	本田 智愛	

故郷への誇り高き思い

第十七回在京三股会総会開かれる



出席者一同

故郷を離れ、都会で暮らす方々にとって、ふるさとを思う気持ちは大切なものです。

関東で活躍する三股町出身者で構成する「在京三股会」は、こうした人々が集まってできたものです。昭和五十九年の結成以来、東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県などに在住する方を中心に、現在では約四百人が加入しています。

十月二十九日、年一回の集いの場となる、第十七回総会が盛大に開催されました。

この日、会場となった東京都新宿区のモノリス29には、会員約五十人が出席。その顔ぶれは、会社員、公務員、事業主、主婦などさまざまです。三股町からは、桑畑町長、黒木議長らが出席しました。会の冒頭、岩崎俊雄会長（新馬場出身）は、激動の二十世紀最後の年を迎えた今、約五十年前の三股町を思い出と、ふるさと三股町を大きく変わりました。これからも引き続き発展していくことを期待しています」とあいさつし



ふるさとの話に花が咲く

ました。

桑畑町長はあいさつの中で、人口など町の現況や現在施工中の総合文化施設、またジャンカン馬購入の話にも触れ、「会員の皆さんがこれからも故郷に対し誇りを持つてもらえるよう、まちづくりに懸命に努力します」と述べました。また、黒木議長は、「皆さんの故郷への思いや期待にこたえられるよう、町政の発展に議会も協力していきます」とあいさつしました。懇親会では、幼いころ遊んだ思い出や懐かしい昔話に花が咲き、会場は笑顔と「三股弁」にあふれた、和やかな雰囲気にも包まれていました。

在京三股同窓会

毎年この日に合わせて、関東近郊に暮らす同級生で同窓会を開いている年代の方がいます。在京三股会の事務局で会計を担当されている新森修さん（蓼池出身）ら昭和二十八年度生まれの方々です。きっかけは約十年前の同窓会でした。その席で関東在住者が意外に多いことが分かり、「東京でも会おう」と意気投合。以来、在京三股会総会に合わせ、集まるのが恒例となっています。その数は徐々に増え、現在では二十人を超えるまでに輪が広がりました。この日参加したのは十三人。同級生同士はもちろん、幅広い年齢層の出席する同会ならではのとも言える、世代を越えた交流も進んでいました。



通称「28組」の面々

漢字クイズ12月号

次の①～⑤は、いずれも著名な作家の名前です。何と読むでしょうか。

- ①東野圭吾
- ②安房直子
- ③柳美里
- ④桐野夏生
- ⑤大岡信

はがきに、答えと住所、氏名、電話番号をお書きのうえ、ご応募ください。正解者のなかから抽選で5名の方に粗品を進呈いたします。
(宛先) 889-1902
三股町五本松8-1

三股町中央公民館図書室 まで
図書室からも応募できます。
*締切り 12月28日到着分までとさせていただきます。

10月号の答え

- ①十六夜日記
- ②雨月物語
- ③伊勢物語
- ④枕草子
- ⑤里見八犬伝

10月号の当選者は次の方々です

西村清香様、田中悦様、山田耕生様、別府ゆき子様、岩佐美幸様
おめでとうございます。

☆12月の休館日

1日、4日、5日、11日、12日、17日、19日、23日、25日、26日、28日、29日、30日、31日

☆1月の休館日

1日、2日、3日、4日、7日、8日、9日、15日、16日、21日、23日、29日、30日

図書室 BOOK

No.151 だより

おすすめの1冊

～ぜひ1度読んでみては～

【一般向】
プラナリア
山本文緒著・文芸春秋
乳ガンの手術以来、何をしてもかたまり25歳の春香。この洞窟の出口はどこにある？死ぬのも面倒くない春香を描く表題作のほか、動かない女たちに現在を映す恋愛小説集。

【一般向】
建築家と建てる理想の家
竹島清、笹教著・筑摩書房
注文住宅が坪60万円で！建築知識がゼロだって大丈夫。建築家と一緒に造れる100%オリジナルで家族みんなが満足する家が必ず建てられる。設計依頼の電話から竣工式までをわかりやすく説明する。

【児童向】
サポテンマルチ大あらしがやってくる
川端誠著・BL出版
冬にも、しもやけになってしまったサポテンのマルチと仲間たち。南の国の怪物とてくらすことになり、温室の外のうちわサポテン、オプンティアたちの歌声で元気を取り戻す。そんなある日、大あらしがやってくる…。

私と図書館

No.38



田原清子さんご一家

今回は、蓼池にお住まいの田原清子さん(33)にお話を聞きました。

Q 田原さんにはよく図書館を利用していただいています。きっかけはどんなことでしょうか。

A 三股町への引っ越しと子どもが本に興味を持つ年齢になったことがきっかけです。子どもの本と一緒に私たちも借りています。一人5冊ずつ、限度いっぱい借りることも多いですね。全部読まなくても本がいつも身の回りにあるような環境づくりがかな。

Q これからの図書館にどんなことを望まれますか。

A とにかく気軽に行けて、親しみやすい図書館がいいですね。本の出会いの提供やきめ細かい利用相談だけでなく、これからはさまのまな「情報発信」センターになってほしいと思います。最初は「図書館に行く」と何かおもしろい「だ」という自然な形で図書館が生活の一部になって、そこから、私たちが積極的にかわりをもてるような場になってほしいですね。

健康管理センター だより

●会場・問い合わせ・申し込みは
三股町健康管理センター
☎52-8481
FAX52-1056

1月の行事

- 母子健康手帳交付
 - 期日 1月10日(水)・24日(水)
 - 時間 午前9時30分～午前11時30分
- 赤ちゃん健診
 - 期日 1月12日(金)
 - 受付時間 午後1時15分～午後1時45分
- すくすく教室
 - 期日 1月29日(月)
 - 時間 午前9時30分～午前10時30分
- 1歳6カ月児健診
 - 期日 1月18日(木)
 - 受付時間 午後1時15分～午後1時45分
- 3歳6カ月児健診
 - 期日 1月25日(木)
 - 受付時間 午後1時15分～午後1時45分
- リハビリ教室
 - 期日 1月10日(水)・17日(水)・24日(水)・31日(水)
 - 時間 午前10時～午後2時30分

もぐもぐ教室

離乳食の進め方や調理方法について学ぶ教室です。お子さん連れでお気軽にご参加ください。

- 期日 前期：1月16日(火) 後期：1月23日(火)
- 時間 午前9時30分～正午
- 持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル、おんぶひも、エプロン

高脂血症予防教室

健診でコレステロール、中性脂肪が高いといわれた方、高脂血症が気になる方は、ぜひご参加ください。

- 日程・内容

1回目	1月9日(火)	「高脂血症」を知っていますか?
2回目	1月18日(木)	コレステロールを下げるための運動をしてみよう!
3回目	1月25日(木)	ヘルシーメニューを作ってみよう!
- 時間 午前9時30分～午後12時
- 注意事項
 - 2回目は、軽い運動のできる服装でお越しください。
 - 3回目は、米0.5合とエプロンを持ってくるください。
 - ※健康カレンダーと一部日程が変更になっています。ご了承ください。

男性料理教室

男性のための料理教室を開催します。皆さん毎回楽しく作りながら料理の腕をあげています。

- 興味のある方は一度参加してみませんか?
- 期日 1月11日(木)
- 時間 午前9時30分～午後12時
- 内容 「健康づくりのための食生活とは?」
- 持ってくるもの 米0.5合、エプロン

健康相談・食生活改善教室

各地区公民館で保健婦・栄養士による健康相談・血圧測定、健康づくりのためのメニューの紹介、調理実習を行っています。

- 興味のある方はぜひご参加ください。
- 日程

1月24日(水)	健康管理センター
1月30日(火)	2地区公民館
1月31日(水)	3地区公民館
- 時間 午前9時30分～
- 持ってくるもの 米0.5合、エプロン

12・1月の当番医

※診療時間 午前9時～午後6時

☎23-5555でご確認ください。

12/3 日	相良内科(内) 22-4086	戸嶋病院(内) 22-1437	はしくち小児科(小) 24-5500	福島外科(外) 38-1633	恒心堂クリニック(外・費) 24-0562 (旧井上病院)	富田眼科(眼) 22-1441
10 日	宇宿医院(内・小・費) 25-9031	畠中医院(内) 52-6000	久保原田中(内・小) 22-7700	土井外科(外・費) 22-1825	酒井皮膚科(皮) 25-5322	北原医院(産・婦) 22-4133
17 日	海老原記念(内) 22-2240 (高城町)	しげひらクリニック(内・費) 27-5555	教山医院(内・小) 62-1205	たかお浜田(外・小) 22-8818	小牧病院(産) 24-1212 (立野町)	江夏耳鼻科(耳鼻) 25-6636
23 土	三嶋内科(内) 24-7171	沖水こどもクリニック(小) 27-5856	竹内内科(内) 38-1036	森外科(外) 22-2102	池之上病院(産) 23-2311	野田医院(産・婦) 24-8553
24 日	おおくぼクリニック(内) 26-1500	志々目医院(内・小) 57-2004	園田光正内科(内) 38-5115	もちお姥原医院(産・費) 21-5355 (高城町)	姉川医院(産・婦) 22-2205	小山田眼科(眼) 22-0710
29 金	有川医院(内・産) 24-6677	児玉小児科(小) 25-5570	瀬ノ口内科(内) 25-7780	義川外科(外) 22-1181	とまり外科(外) 52-1135	すみ産婦人科(産・婦) 23-1152
30 土	折津医院(内・小) 25-3655	長倉医院(内・小) 52-2109	出水医院(内) 59-9424 (高城町)	倉内整形(産) 22-1252	花房医院(産) 25-1177	丸田病院(産・婦) 23-7060
31 日	村上クリニック(内) 25-2700	木村医院(内) 39-1010	飯屋医院(内・小) 36-0521	柳田病院(外・産) 22-4850	山下医院(外・費) 52-1348	武田産婦人科(産・婦) 22-0336
1/1 月	山内小児科(小) 22-0048	松山医院(産・小・費) 24-1046	隅病院(内・外・産・婦・費) 62-1100 (高城町)	吉松病院(外・産) 25-1500	庄内病院(外) 37-0522	永言眼科(眼) 22-1530
2 火	柏村内科(内) 22-2010	有馬医院(内・小) 23-2610	佐々木医院(内) 62-1103	国吉医院(外・産・内) 23-2850	はまだクリニック(産・費) 45-2266 (飯沼町)	やの耳鼻科(耳鼻) 27-6222
3 水	田中内科(内) 23-5872	田中隆内科(内) 52-0301	塚田小児科(小) 22-1255	浜田医院(外) 22-1151 (早田町)	石井皮膚科(皮) 23-4588	中山耳鼻科(耳鼻) 24-2648 (妻ヶ丘)
7 日	森山内科クリニック(内) 21-5000	西浦病院(内・産) 25-1119 (広原町)	たけしたこども医院(小) 51-0005 (三股町)	小牧医院(外・内・産) 22-1028 (中原町)	一心外科(外・費・産) 52-7788	ふたみ眼科(眼) 38-5532
8 月	都南クリニック(内) 26-7188	三股町立(内) 52-1155	竹下医院(内・小・皮) 64-1311	飯屋外科(外・費・産) 25-7712	ならばら皮膚科(皮) 22-1455	吹上耳鼻科(耳鼻) 21-4133
14 日	藤元早鈴(内) 25-1212	大岐医院(内・産・費) 58-2171 (高城町)	政所医院(内・小) 58-2171 (高城町)	橋整形(産) 23-7236	山路医院(外・内) 64-3133	くぼた眼科(眼) 26-3100
21 日	宮永病院(内・費・外) 22-2015	富田医院(内・小) 23-4586	山田医院(内・小) 64-2816	西平外科(外・費) 25-5551	寺本整形(産) 22-1171	中山産婦人科(産・婦) 23-8815 (前田町)

※産科については、25-4100に問い合わせください。

介護保険だより No.20



平成12年4月から介護保険制度が始まって、すでに多くの被保険者の方が介護サービスを受けておられます。そこで今回は、平成12年9月30日現在の被保険者と認定者の状況についてお知らせいたします。(単位：人)

●第1号被保険者数(65歳以上の方)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	2,492
75歳以上	1,847
計	4,339
(再掲) 外国人被保険者	(0)
(再掲) 住所地特例被保険者	(24)

●要介護(要支援)認定者数

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	192	164	81	62	76	76	651
(再掲) 65歳以上75歳未満	(33)	(34)	(18)	(6)	(16)	(16)	(123)
(再掲) 75歳以上	(159)	(130)	(63)	(56)	(60)	(60)	(528)
第2号被保険者	6	3	8	2	3	2	24
総数	198	167	89	64	79	78	675
構成割合	29.3%	24.7%	13.2%	9.5%	11.7%	11.6%	100%

※第2号被保険者は、40歳以上65歳未満の方です。

●居宅介護(支援)サービス受給者数

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	163	113	51	28	22	25	402
第2号被保険者	2	2	3	1	1	2	11
総数	165	115	54	29	23	27	413

●施設介護サービス受給者数

	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	介護老人保健施設 (老人保健施設)	介護療養型医療施設 (療養型病床群等)	計
第1号被保険者	66	58	32	156
第2号被保険者	0	2	1	3
総数	66	60	33	159

※三股町では、9月30日現在、第1号被保険者の数は4,339人。そのうち認定された方が651人で、出現率は15%。都城市・北諸県郡内では比較的高い値となっています。
※認定された675人(第2号被保険者を含む)のうち、在宅でのサービスを利用した方は413人、施設等に入院された方は159人となっています。
(認定されてもサービスを利用されない方がいらっしゃるため、合計は一致しません。)

問い合わせは、

役場福祉保健課 高齢者福祉係(1階)

☎52-1111 内線137・138



募集

童謡まつり(三股町文化の祭典) 参加者募集

昨年まで皆さまにご好評いただいた「童謡まつり」ですが、今年度から新しく始まるイベント「三股町文化の祭典」の中で、装い新たに実施することになりました。参加を希望される方は、役場3階生涯学習課にて申込用紙をお受け取りください。

- 行事名 平成12年度三股町文化の祭典
- 期日 平成13年2月3日(土)・4日(日)
- 内容 2日間を3部で構成。
【3日】第1部・童謡まつり
第2部・文化芸能まつり
【4日】第3部・元気まつり
- 締切 12月20日(水)
- 問い合わせ 教育委員会生涯学習課 ☎52-1111 (内線353)

成人式

平成13年成人式を開催します

- 日時 平成13年1月5日(金)
受付:午前9時15分~
開始:午前9時50分
- 対象者 昭和55年4月2日~昭和56年4月1日の間に生まれた方
- 会場 町体育館
新成人の皆さまには、成人式の案内を文書で通知しています。また、三股町から転出された方には、三股町在住の保護者の方に文書を送付しています。
なお、届いていない方は、下記のところまでご連絡ください。
- 問い合わせ 教育委員会生涯学習課 ☎52-1111 (内線353)

人権週間

12月4日から10日は、第52回人権週間です

人権が侵されたり、侵される恐れがある時、いじめ、体罰、金銭の貸し借り、そのほか家庭内の問題などでお困りの方は、人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、秘密の漏れる心配はありませんので、お気軽においでください。

- 町の人権擁護委員
轟木秀明 ☎52-1729
赤池 徹 ☎52-4667
(事務所) ☎52-8580
柿原信知 ☎52-3920
桑畑克弘 ☎52-3760
- 問い合わせ 町民生課 ☎52-1111 (内線115)

相談

ふれあい法律相談の開設

町社会福祉協議会では、毎月第3木曜日に専門の弁護士による法律相談を開設しています。どうぞご利用ください。

- 日時 12月21日(木)
午後1時~午後4時
- 場所 町老人福祉センター
- 相談内容 金銭貸借、土地建物、相続、扶養、登記、その他の民事、家庭問題等
- 申し込み方法 予約制としますので、相談を希望される方は必ず1週間前までに電話で申し込みをしてください。秘密は固く守られます。
- 申し込み・問い合わせ 町社会福祉協議会 ☎52-1246

福祉情報

平成13年度保育所 入所受付が始まります
新規申込者は、次の要領でお申

物産展

果庁楠並木通りで「三股町物産展」を開催します

三股町が誇る農産品や加工品などを一堂に集め、物産展を開催します。
宮崎市近郊にお住まいの方にも、どうぞお声がけください。

- 日時 12月12日(火)・13日(水)
午前9時~午後4時
- 場所 県庁前楠並木通り
- 内容 <販売>わさびなど特産物のほか新鮮な農産物。とりの丸焼き、あくまき、ゆべしなどの加工品。陶器、刃物、木工製品など。

し込みください。
現在入所している児童については、別途、保育園を通じて案内いたします。

- 面接は、新規の方も引き続き入所される方も全員行います。
- ☆新規申し込み
■申込書配布時期 平成13年1月4日(木)以降
- 申込書配布場所 町内の各保育園及び役場福祉保健課(⑦番窓口)
- 申込書提出期限 2月1日(木)まで
- 申し込み先
・町内の各保育園に提出
・町外の保育園に入所を希望される方は、面接の際に提出してください。

☆面接 新規の方・引き続き入所される方も全員が対象です。
■面接会場と日時

保育園名	面接日時
転園希望者 退園希望者 町外の保育園希望者	1月19日(金) 午後1時~午後4時 役場4階中会議室
三股中央保育園 (☎52-1228)	2月2日(金) 正午~午後4時
ひかり保育園 (☎52-1376)	2月5日(月) 正午~午後4時
こぼと保育園 (☎52-1097)	2月5日(月) 正午~午後4時
すみれ保育園 (☎52-1363)	2月5日(月) 正午~午後4時
わかば保育園 (☎52-1370)	2月6日(火) 正午~午後4時
くるみ保育園 (☎52-2716)	2月7日(水) 正午~午後4時
りんどう保育園 (☎52-3949)	2月7日(水) 正午~午後4時
みどり保育園 (☎52-5002)	2月8日(木) 正午~午後4時
輝田保育園 (☎52-5889)	2月9日(金) 正午~午後4時
夢池保育園 (☎52-5060)	2月9日(金) 正午~午後4時
ひまわり保育園 (☎52-1377)	2月9日(金) 正午~午後4時

※面接日に来園困難な方は、2月12日(月)以降に、役場福祉保健課(⑦番窓口)においてください。

- 問い合わせ 福祉保健課児童福祉係 ☎52-1111 (内線134)

<無料配布>かるがも米おにぎり

(両日、午後12時~)
両日午前9時~先着100名にパンジーのプレゼントがあります。
<実演販売>手打ちそば
■問い合わせ 企画調整課 ☎52-1111 (内線243)

年末・年始のご案内

■年末・年始のごみ収集

- 年末のごみ収集(ごみステーション)
燃やせないごみ 12月25日(月)午前8時まで。
燃やせるごみ 12月29日(金)午前8時まで。
資源ごみ(ペットボトル・びん類) 12月28日(木)午前8時まで。
資源ごみ(缶・白色トレイ) 12月21日(木)午前8時まで。

○年末の個人での搬入

- 燃やせないごみ 資源ごみ(ペットボトル・びん類) 資源ごみ(缶・白色トレイ) 12月30日(木)午後3時まで、クリーンヒルみまたに持ち込んでください。

○年始のごみ収集

- (ごみステーション)
燃やせないごみ 1月15日(月)から収集します。
燃やせるごみ 1月5日(金)から収集します。
資源ごみ(ペットボトル・びん類)

1月11日(木)から収集します。

- 資源ごみ(缶・白色トレイ) 1月4日(木)から収集します。
- 年始の個人での搬入
燃やせないごみ 資源ごみ(ペットボトル・びん類) 資源ごみ(缶・白色トレイ) 1月4日(木)午前8時30分から、クリーンヒルみまたに平常どおり搬入できます。

※年末・年始は、ごみの量が多くなるため、収集車を増やしてごみの回収にあたります。

- そのため収集時間が異なります。ごみをごみステーションに出される方は、午前8時までに出してください。
- 問い合わせ 町民生課環境保全係 ☎52-1111 (内線112)

■年末・年始のし尿収集

- 電話受付 12月25日(月)まで
○最終収集日 12月29日(金)まで
○仕事始め 1月4日(木)から
○電話予約

部城北諸地区清掃公社

- ☎52-5636
※浄化槽・便槽等の清掃および汲み取りについては、年内に対応できない場合がありますので、早めに予約してください。
- 問い合わせ 部城北諸地区清掃公社 ☎52-5636

■年末・年始の急病診療機関

急病診療機関については、下記のとこに問い合わせてください。

○診療機関

- 午前9時~午後6時 ☎23-5555
※当番医については、今月号の19ページに掲載しています。
- 午後7時~翌朝7時 都城救急医療センター(外・内・小児) ☎39-1100

○歯科急患

- 午前9時~午後5時 ☎25-4100

ごみカレンダー

12月 EC

日	月	火	水	木	金	土
					1 可燃	2
3	4 不燃	5 可燃	6	7 缶・トレイ	8 可燃	9
10	11 不燃	12 可燃	13	14 ペット・びん	15 可燃	16
17	18 不燃	19 可燃	20	21 缶・トレイ	22 可燃	23 祝日
24 31	25 不燃	26 可燃	27	28 ペット・びん	29 可燃	30

12月17日(日)町内一斉清掃

1月 JAN

日	月	火	水	木	金	土
	1 祝日	2	3	4 缶・トレイ	5 可燃	6
7	8 祝日	9 可燃	10	11 ペット・びん	12 可燃	13
14	15 不燃	16 可燃	17	18 缶・トレイ	19 可燃	20
21	22 不燃	23 可燃	24	25 ペット・びん	26 可燃	27

きりしまんぢだ

(1市6町の行事紹介)

- 都市市 ○南のうたとおどり
■日時 12月17日(日)午後1時
■会場 都城市民会館
■内容 「餅原地区の棒踊」のほか宮崎県・鹿児島県の民俗芸能を披露。
■入場料 1,000円
■問い合わせ 南のうたとおどり実行委員会 ☎25-8774
都城市文化課 ☎23-9547

愛のご寄付

町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきま。誠にありがとうございました。
平成12年10月1日から平成12年10月31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
大村 政子	(夫)	良生	77	上米	20万円
平 七子	(夫)	清徳	83	東植木	3万円
中 田 教	(夫)	清善	86	西植木	5万円
村 田 義	(夫)	義夫	78	夢池	5万円
中 嶋 宗治	(母)	クニ	83	梶山	3万円
村 休 市	(妻)	フイ	91	上米	3万円
上 財 部 八ナ	(夫)	辰則	82	勝岡	3万円
和 佐 トミ	(夫)	幸教	83	輝田	5万円
高 畑 君雄	(母)	ミヤ	81	中米	3万円
柳 福キ	(夫)	宗教	81	勝岡	5万円

長 距離ランナーとしての輝かしい実績を持ち、現在三股町体育協会会長としてスポーツ文化の振興に力を注いでいるのが、梶山にお住まいの蓬原正嗣さん(50)です。

中学時代から都の駅伝大会などで、その脚力ぶりは広く知られていました。本格的に競技に取り組みかけたとしたのは、進学した都島高校陸上部(当時)への入部です。そこで、赴任したばかりの監督と出会います。「恩師」は九州一周駅伝に出場するほどの実力、情熱あふれる指導のもと、実績は着実に等しかった陸上部が大きな夢を抱きます。三年後に九州大会に出場しよう。部員一丸となつて厳しい練習に耐え、言葉とお

り夢の実現を果たしました。高校卒業後の昭和三十三年からは、三股町役場に勤務しながら、一人で練習に明け暮れる毎日でした。そのころから対外的な試合にも参加。五千種目に出場した記録会で、大会新記録を更新し、同じレースに出場した恩師にも勝つという、二つの喜びを経験した大会は良い思い出の一つです。

四区間を走り、区間賞を三回獲得。一回は区間新記録を更新しました。大会期間中、関係者の大きな注目を集めた実力に、旭化成から声がかかりました。同年十二月、人生を陸上にかけてみようかと決意。二十二歳の時でした。しかし、入社後まもなく試験の時を迎えます。それまで自ら一人で練習を積んできた蓬原さんに、団体練習という環境の違いが襲いかかったのです。与えられた練習メニューの過酷さに、故障を繰り返して去つて行く何人もの姿を見てきた蓬原さんが、故障を初めて経験したのもこのころです。自分のペースで練習できないいらだたしさと初めての故障。蓬原さんはスランプに陥りました。こうした苦境を乗り越える原動力となつたのは、「少しずつでも自分の記録が伸びていった」ことで、記録と評価が交互に伸び、「自信」という大きな推進力を得



「夢を追いかけ、これからも走りつづけたい」

たのです。昭和三十九年、オリンピック東京大会の予選会。惨敗に終わったことが闘志に火をつけました。四年後のメキシコ大会に標準を合わせ、日本陸連の強化選手として、同大会の予選会となる三つの大会に出場します。確実な強さを求められた時代、そのすべてで結果が必要でした。大きな重圧の中、昭和四十二年、国際マラソン(現在の福岡国際マラソン)で、一時間四十四分四十秒という、当時の世界歴代六位の記録をマーク。「よし行ける。夢が現実のものに近づきました。昭和四十四年、最終選考会となつたびわ湖マラソン。しかし、結果は六位。悔しさと同時に



昭和39年の朝日国際マラソン。右が蓬原さん

に思いを遂げることの難しさを実感。「勝つという事は、正に実力の世界なのだ」と蓬原さんは言っています。

昭和四十五年三月、十年間の現役生活にピリオドを打ち、山口県岩国市へ転勤。入社しての末兄弟を招き、駅伝大会に出場するなど「楽しみながら」陸上に携わりました。二十三年間の岩国市での生活を経て、退職後の平成十年、三股町へ帰りました。旭化成入社以来二十七年ぶりの帰郷でした。現在、三股町体育協会会長として奮闘中です。「町内の学生にはまだ見ぬ素質を持った選手がたくさんいます。また、結果だけではなくスポーツを通して心も身体もたくましくなります。すべては、スポーツを楽しむ環境があつてこそです」とスポーツ文化の大切さとこれからの目標を話します。

夢のゴールに向かって、ランナーらしく、ひたむきに突き進む蓬原さんの長い旅路は、今スタートしたばかりです。

茶じよけ

先日、開催された「ふるさとまつり」は天候にも恵まれにぎわいを見せました。大勢の人が集まるイベントに一つの場面とばかりに散乱した様子を会受けますが、今年もまつり会場がますます広がったことに、お出掛けになった皆さんはお気づきだったでしょうか?昨年三股西小学校在年は都城東高校の皆さんがボランティアとして大活躍。てきぱきと軽やかにゴミを拾う様子には感動さえ覚えました。また、楽しみまつりにしよう。実行委員会のメンバーを中心に多くの方が力を合わせる懸命な姿も印象的で、楽しくも多くの学んだような二日間でした。(S)

情報募集中

身近な話題や広報紙に関するご意見・感想などありましたら、お知らせください。役場総務課秘書広報係 ☎52-1111 内線2222

三股町の人口

平成12年10月1日国勢調査が実施されましたが、「三股町の人口」の数値は、今年7月実施の国勢調査の集計が確定した最新の数値を掲載いたします。